

令和7年4月2日

令和7年度 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 企画展

川上村出身の新進気鋭の画家による具象風景画

「油井祥子作品展 この色を惜しむ前に」

■詳細情報



《光を追いかける》2025年

幅10メートルに
近い大きさの組作
品は必見です！

展示期間：4月27日（日）～7月10日（木）

- (1) 開館時間 午前9時～午後5時
- (2) 休館日 月曜日（5月5日（月）は開館、5月7日（水）は休み）
- (3) 場 所 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第1・2展示室
- (4) 観覧料 一般500円、小中学生250円

【展覧会の内容】

川上村出身の新進気鋭の画家・油井祥子による風景画の作品展を開催します。油井は東京藝術大学絵画科油画専攻を卒業後、長野県や東京を中心に精力的に制作や発表を続けています。

空を大きく大胆に配置した特徴のある構図は、故郷の空を彷彿とさせます。山や海などの何気ない場所も確かな技術力で描かれており、実際にある場所も作者の感情が伴う心象風景と化しています。

本展覧会では、幅10mに近いサイズの組作品をはじめ120号から50号までの大作のほか、信濃毎日新聞に掲載されている「思索のノート」の挿絵12点、ドローイングなどの小品合わせて約30点を展示します。是非会場にて、油井祥子の描く空の色、空気感など、静謐な世界観をご堪能ください。

■展示作品



《いつか海になる》 2023年 キャンバスに油彩

略歴 油井 祥子 (ゆい しょうこ)

1991 長野県川上村生まれ
2010 長野県野沢南高等学校卒業
2019 東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業
川上村在住

個展歴

2020.10

「此方側で今日を生きている人へ」
(元麻布ギャラリー佐久平/長野県佐久市)

2022.2

油井祥子展
(軽井沢ニューアートミュージアム 1F ショップ/長野県軽井沢町)

2023.4

「雪が溶けたらなにになる？」
(元麻布ギャラリー佐久平/長野県佐久市)

2023.9

油井祥子展 (十一月画廊/東京都銀座)

2023.10

「透明の向こう側」(器と工芸なかつか/長野県松本市)
その他グループ展多数



《風》 2022年 キャンバスに油彩



《秋に光る地で》 2024年 キャンバスに油彩

油井祥子ギャラリートーク

日時:5月17日(土) 午後1時30分～

場所:市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 第1展示室

参加料:無料 ※通常の観覧料必要 事前予約不要

定員:なし

■問い合わせ先

市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 担当:学芸員 白鳥 純司

Tel 0267-26-2070 Eメール kogen@city.komoro.nagano.jp